



5月1日～14日の活動報告

●富山県北陸新幹線対策連絡協議会・北陸新幹線建設促進富山県民協議会 合同決起大会

日時：5月9日(月) 14:00-14:50

場所：ANAクラウンプラザホテル富山

大会には新田富山県知事、富山県選出国會議員をはじめ、当会からは金井会長が出席。また、今回初めて関西経済連合会リニア・北陸新幹線専門委員会の藤原委員長がオンラインで出席した。

金井会長は挨拶の中で、金沢・敦賀間については「2024年春の開業に向け、鋭意工事が進められており、順調に進捗していると伺っている。2年後の敦賀開業時には、デスティネーションキャンペーンなどをおして北陸地域のプロモーションに取り組んでいく」と述べた。敦賀・新大阪間については「与党整備新幹線建設推進PTの決議を踏まえ、何としても2023年度当初には着工していただきたいと考えている。そのためには残り時間は短く、今年はまさに『正念場の1年』である。その上で、更に2030年頃までの一日も早い大阪までの全線開業を求めていく必要がある」と述べ、関西経済界と連携し取り組んでいくとした。

大会では以下について決議された。

1. 現在建設中の金沢・敦賀間について、2023年度末までの開業を確実に実現すること。その際、国による適切な監督の下、工事工程や事業費の管理を徹底するとともに、適時・適切にかつ分かりやすく情報提供を行うこと。また、関西・中京圏等と北陸圏との間の円滑な流動性を図るため、敦賀駅等における乗換利便性を確保するとともに、在来線特急の運行本数の維持・拡大など、関西・中京圏等とのアクセス向上を図ること。
2. 敦賀・大阪間について、「北陸新幹線の取扱いについて」で「12月15日の与党PTの『敦賀・新大阪間を2023年度当初に着工するものとする』との決議の内容を重く受け止め、関係機関と調整して着工5条件の早期解決を図る」とされたところであり、沿線地域の意見を踏まえながら、環境アセスメントを地元調整も含め丁寧かつ迅速に進め、あらゆる手段を尽くして、2023年度当初に着工し、北海道新幹線札幌開業頃までに大阪までの全線整備を図ること。
3. これらを実現するため、収支採算性に優れた北陸新幹線の事業費として上記「北陸新幹線の取扱いについて」等を踏まえ、金沢・敦賀間の建設財源を確保するとともに、敦賀・大阪間の着工のため、新幹線への公共事業費の大幅な拡充・重点配分、貸付料財源の最大限の確保(前倒し活用や算定期間の延長等)、既設新幹線譲渡収入や鉄道・運輸機構の特例業務勘定

の利益剰余金の活用、必要に応じ財政投融资の活用等により必要な財源を早急に確保され、整備スキームを見直すこと。

4. 地方負担については、沿線の地方自治体に過度の負担が生じないように、より一層のコスト削減や、国家プロジェクトにふさわしい十分な財政措置を講ずるとともに、各県への停車の配慮など負担に見合う受益の確保を図ること。
5. 北陸新幹線開業に伴う並行在来線は、従来にはない長大な区間であり、地域住民の交通手段であるとともに、国の物流政策や大規模災害時における物資輸送のリスク分散の観点から極めて重要な貨物鉄道の広域ネットワークの一部を担っている。こうした並行在来線の初期投資に係る地方負担に対しては、財政措置が講じられているが、既に経営が分離されている第3セクターも含め、並行在来線が健全に経営できるよう、引き続きこれまでの枠組みの再検証・見直しを行い、JRからの協力・支援のあり方や並行在来線の赤字解消相当分も含まれている貸付料の活用、2031年度以降の貨物調整金制度の見直しへの対応など幅広い観点からの財源確保の方策も含め、法制化の可能性も視野に入れ、新たな仕組みを早急に構築するとともに、老朽化した車両の更新など設備投資に係る支援制度の拡充や予算枠の確保など、支援施策の充実を図ること。
6. 以上、北陸新幹線の整備促進、並行在来線への支援、地方負担の軽減等の諸課題に対応するため、公共事業費の拡充・重点配分、JRからの貸付料の活用など、幅広い観点から十分な財源を確保すること。



(担当：神地)

●修学旅行お出迎え ～北陸三県修学旅行誘致推進プロジェクト

日時：5月11日(水)

場所：新高岡駅・金沢駅

北陸新幹線を利用して、関東地方から多くの学校が修学旅行で北陸を訪れている。北陸三県修学旅行誘致推進プロジェクト(三県、JR西日本、北経連)では、今年度の北陸新幹線連合体輸送初日の到着に

際し、歓迎のお出迎えを実施した。

同じ新幹線の便を利用して、埼玉県の中学校は新高岡駅で、千葉県の中学校は金沢駅で降車し、各駅でプロジェクトメンバーらが歓迎した。生徒たちはバスの窓を開けてメンバーらに手を振り返すなど、歓迎に応えてくれた。

両駅での歓迎の様子は、多数の報道機関でニュースに取り上げられ、修学旅行誘致への高い期待が感じられた。プロジェクトは今後、商談会や現地視察などの誘致活動に取り組む。



(担当：日野)

●政府予算等に対する要望検討ワーキング(第1回)

日時：5月12日(木) 10:00-11:30

出席者：27名(オンライン開催)

今年度の「政府に対する北陸経済界からの要望書」の作成に向けて、幅広い業種の会員企業の実務者クラスの方で構成するワーキングを開催し、事務局が作成した要望書の全体構成、新規要望事項等について議論した。

メンバーからは「プラスチック等の原材料不足が深刻化している。重点要望事項に、物価高騰に加え、原材料不足を加えてはどうか」「地方活性化のためには、行政主導で産業クラスターの構築、強化を進めることが必要ではないか」「バス輸送時のCO2排出削減に資する支援を加えてほしい」などの多くの意見が出された。

次回6月15日(水)の第2回ワーキングでは、今回の議論を踏まえ、要望書案の取り纏めを行う。その後、要



望書案について、各委員会からご意見をいただき、7月の総合対策委員会、常任理事会の審議を踏まえ要望書を決定、8月に要望活動の実施を予定している。

(担当：小林)

今後の行事予定

◆【実施】常任理事会

日時：5月19日(木) 12:20-14:00

場所：金沢ニューグランドホテル

対象：会長、副会長、常任理事(案内済)

◆「北陸産学技術交流会」情報交換テーマ募集

新たな価値創出委員会では、会員団体のオープンイノベーション促進の契機としていただくべく、情報交換・交流の場として「北陸産学技術交流会」(以下、交流会)を開催します。

会員企業の技術開発・事業開発部門等の関係者、会員大学の産学連携部門等の方へもご周知いただきますようお願い申し上げます。

募集内容：会員の企業実務者・大学研究者等が参加する交流会の主査となり、交流会を開催いただける会員企業・会員大学様から、情報交換テーマを募集します。

応募方法：募集チラシの情報交換テーマ提案書をご記入の上、メールで送付ください。

応募先：sakai@hokkeiren.gr.jp

募集期間：5月20日(金)まで

募集件数：5件(先着順)

詳細・昨年度実績：

https://www.hokkeiren.gr.jp/committee/advanced_technology/1472.html?year=2022

募集チラシ：

<https://www.hokkeiren.gr.jp/news/data/ba38611c66c446e414e2b924207ed906.pdf>

(担当：坂井)

◆【実施】第108回理事会・2022年度定期総会 ならびに第109回理事会

日時：6月8日(水) 12:50-17:30

会場：ANAクラウンプラザ金沢 3階「鳳」

対象：全会員(案内済)

■第108回理事会

時間：12:50-13:30

■2022年度定期総会(オンライン併用)

時間：13:40-14:40



■第109回理事会

時間：14:40-14:45

■特別講演（オンライン併用）

時間：15:00-16:30

講師：元東京大学総長 佐々木毅氏(リモート講演)

演題：分断の時代の政治経済を考える

—転機としてのコロナ禍とウクライナ侵攻—

■交流会

時間：16:30-17:30

*コロナ対策を講じて、名刺交換や情報交換など交流できる場を設けます

◆【実施予定】2022年度第1回人財活躍推進委員会

日時：7月4日(月) 13:30-14:30

形式：オンライン開催

対象：委員に案内予定

◆【実施予定】2022年度第1回社会基盤委員会

日時：7月5日(火) 13:30-14:30

形式：オンライン開催

対象：委員に案内予定

◆【実施予定】2022年度第1回観光委員会

日時：7月6日(水) 12:20-14:00

場所：金沢ニューグランドホテル（オンライン併催）

対象：委員に案内予定

◆【実施予定】2022年度第1回新たな価値創出委員会

日時：7月7日(木) 13:30-14:30

形式：オンライン開催

対象：委員に案内予定

◆【実施予定】2022年度第1回国際委員会

日時：7月8日(金) 13:00-14:00

形式：オンライン開催

対象：委員に案内予定

◆【実施予定】三県知事との懇談会

日時：8月24日(水) 14:00-16:30

場所：ホテル日航金沢（オンライン併催）

対象：全会員に案内予定

◆「実務者向けデジタル人材育成講座」受講者募集【募集チラシ】

<https://www.hokkeiren.gr.jp/news/data/b8a38aa7a64987a3dcbe77299ffbd26b.pdf>

昨年5月に開催し好評を得たオンライン講座「実務者向けデジタル人材育成講座」、今年度も下記のとおり開講します。

データサイエンスの全体像を知ることが目的とした入門者向け講座で、事前知識は不要で日常的にPCを使っている方なら参加可能です。文系・理系を問わず、多くの実務者の皆様のご参加をお待ちしております。

<参考>昨年度の受講者アンケート結果

<https://www.hokkeiren.gr.jp/news/data/d3d9104d9db89529d8c233dafef54a052.pdf>

講師：富山大学学長補佐・特別研究教授

中川 大 氏

形式：オンライン講座（Zoom）

（当日受講できなかった方へ録画配信予定）

日程：7月6日(水)～8月10日(水)

毎週水曜日（全6回）

講義 14:30-15:50 演習 16:00-17:20

会員受講料：

講義のみ ¥24,000

受講選択した演習1回あたり¥4,000を加算

全演習受講時¥44,000

定員：80名（先着順）

申込：5月16日(月)～6月17日(金)に下記URLより申込み

<https://ds-hokuriku.com/entry.html>

主催：北陸経済連合会、(一財)北陸産業活性化センター

問合せ：講座事務局 info@ds-hokuriku.com

(坂井)

お知らせ

■内閣府男女共同参画局からのお知らせ 「輝く女性の活躍を加速する男性リーダーの会」

「輝く女性の活躍を加速する男性リーダーの会」には、約270名の企業経営者や知事・市町村長が参加しています。参加すると、組織トップ同士のネットワークを広げ、成功事例や取組みを共有することができます。また、全国でシンポジウムを開催し、地域の中小規模企業の経営者を含め、さらに多くの男性リーダーにご参加いただくことを目指しています。

この度、参加者の取組みを紹介する冊子とリーフレットが完成しましたので、ご覧ください。

【男性リーダー会 HP】

https://www.gender.go.jp/policy/sokushin/male_leaders/index.html



【冊子】

https://www.gender.go.jp/policy/sokushin/male_leaders/pdf/commitment2022.pdf

【リーフレット】

https://www.gender.go.jp/policy/sokushin/male_leaders/pdf/declaration_leaflet.pdf

(担当：日野)

■北陸新幹線建設促進同盟会からのお知らせ 北陸新幹線早期全線開業プロジェクトレポート 《vol.1》

本レポートでは、北陸新幹線の整備効果や必要性を知っていただき、早期全線開業の実現を応援いただけるよう、様々な情報を随時発信していきます。どうぞご覧ください。

<https://www.hokkeiren.gr.jp/news/data/b37b6e7348f6371148254820dafb94c7.pdf>

(担当：神地)

■福井商工会議所からのお知らせ

「北陸技術交流テクノフェア 2022」出展者募集

石川県・富山県の企業も出展をご検討頂ければ幸いです。

【URL】

https://www.technofair.jp/about/exhibit_technofair2022.php

昨年同様に、新型コロナウイルス感染症対策を講じながら「福井県産業会館」をメイン会場にしたリアル展示と、「オンライン上」で製品紹介・商談ができるWeb展示のハイブリッド方式で開催します。

【日程】10月20日(木)・21日(金)

【会場】福井県産業会館 他(オンライン併催)

【出展料】

1小間 : 132,000円

2小間～ : 132,000円×(小間数)×90%

【申込】6月30日(木)までに上記URLより申込み

【主催】技術交流テクノフェア実行委員会(北経連も委員で参画)

【問合せ】北陸技術交流テクノフェア事務局(福井商工会議所)

メール：technofair@fcci.or.jp

(担当：坂井)

■(公社)日本ロジスティクスシステム協会からのお知らせ

「米国西岸港湾ストライキ海上輸送対策研究会」

【日時】5月23日(月)13:30-17:00

【形式】ウェビナー(LIVEオンライン)及び会場集合(東京都港区内を予定)

【内容】

BCPの観点から、中国/上海のロックダウンの影響を踏まえつつ、北米西岸ストライキの見通しと代替案のご提示させていただきます。

また、コロナ禍で人的な交流が難しい昨今の状況を踏まえ、登壇者と会場参加の荷主企業ならびに荷主企業間の交流を図る場も提供いたします。

【定員】

第1部 講演会：製造業、流通業、物流業、行政・自治体など(定員970名)

第2部 情報交流会：製造業、流通業(荷主企業限定)(定員40名)

【参加料】

オンライン参加：無料(第1部のみ参加可)

会場参加：有料(第1部・第2部に参加可)

JILS会員：5,500円/1名(税込)、

JILS会員外：16,500円/1名(税込)

【詳細】

<https://jils.secure.force.com/StudyDetail?productid=a0R5F00000jWkly>

【問合せ】(公社)日本ロジスティクスシステム協会
メール：shien@logistics.or.jp

(担当：高道)

■関西経済連合会からのお知らせ

「アジア・ビジネス創出プラットフォーム(ABCP)」掲載企業募集

【内容】

関西経済連合会が長年に渡る地道な活動を通じて関係構築したアジアの経済団体と協力して、各国の企業・団体間における人材・技術・サービス等の連携を促進し、双方向でのビジネス創出、経済活性化に取り組む具体的事業が「アジア・ビジネス創出プラットフォーム」です。

北経連は2020年に関西経済連合会から本プラットフォームへの参加呼びかけを受け、弊会会員企業様の本プラットフォームへの掲載をご承諾頂きました。

本プラットフォームHPには参加8カ国の企業・団体の技術・商材情報が掲載され、ビジネスマッチングの推進・実現を目指しています。

ぜひ本プラットフォームへの掲載のご検討ください。具体的な掲載方法等、詳細は以下連絡先にお問い合わせください。

【詳細】

<https://www.abc-pf.org/about/-objective>

【対象国】

インドネシア、ミャンマー、マレーシア、フィリピン、シンガポール、タイ、ベトナム、日本 8カ国

【問合せ】

小島：kojima@hokkeiren.gr.jp



高道：takamichi@hokkeiren.gr.jp

(担当：小島・高道)

以 上